

社会福祉法人 南幌福祉会

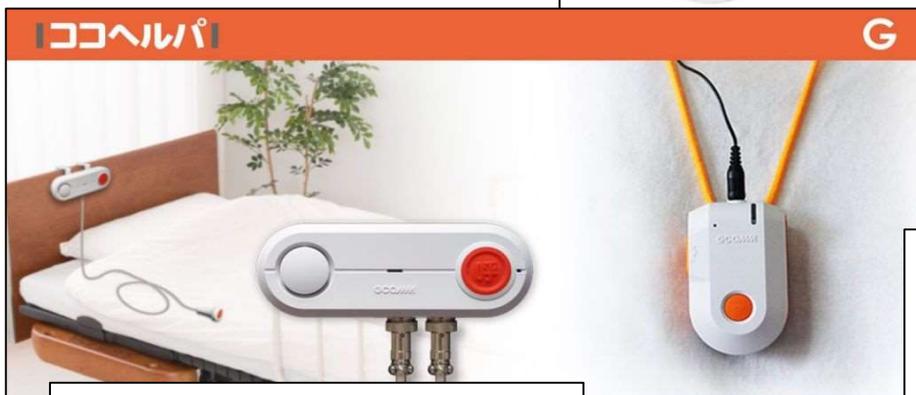
介護ICT機器一覧



LIFELENS



a a m s
安心 安全 見守り システム



ココヘルパ

G

FranceBed



ベッドが療養者の状態と安全を見守り、介助負担を軽減します。

ベッド内蔵 **見守りケアシステムM-2** 介護ロボット



ICT機器について① [パナソニック ライフレンズ]

SERVICE
LIFELENS

介護業界が抱える課題に向き合い、
さまざまなテクノロジーの力でソリューションを提供し、
高齢者がいきいき暮らせる世界を実現いたします。



センシングとAI技術でヒトの五感にかわる介護品質を提供！

～介護サービスを飛躍的に進化させ、スタッフとご利用者のQOLを高めるソリューション～



「ヒト」の五感に代わるセンシング

・お部屋に行く前に、映像で状態を把握でき、
状況に応じた適切な対応がおこなえる
・必要な人に必要な場面で訪問ができ、
遠隔にかかるスタッフ作業を大幅に軽減

居室

スタッフルーム



LIFELENS

- ✓ システムが安否・離床・睡眠を把握
- ✓ お忙しいスタッフに代わり、ご入居者を24時間365日しっかり見守り
- ✓ お部屋の様子を必要ときだけ映像で把握！
- ✓ ご入居者の正確な状況をリアルタイムで確認可能



ICT機器について① [パナソニック ライフレンズ]

高感度センサーをはじめとしたパナソニックのセンシング技術によって、入居者様のお部屋での状態や生活リズムをリアルタイムで把握可能。「ヒト」の五感に代わる見守りにより、スタッフの精神的・時間的なゆとりを生み出し、介護サービスの品質向上を実現。



アラート設定により、ベッド不在/離室を検知した際にお部屋パネルを赤く表示することが可能です

<パネル表示例>

106 ON

30℃ / ≤40% 暖房 23℃

ベッド上でお過ごし中

211 ON

27℃ / ≤40% 暖房 23℃

居室内で活動中
(お部屋まるごとみまもり有効時※)

<アイコン種類>

Zzz

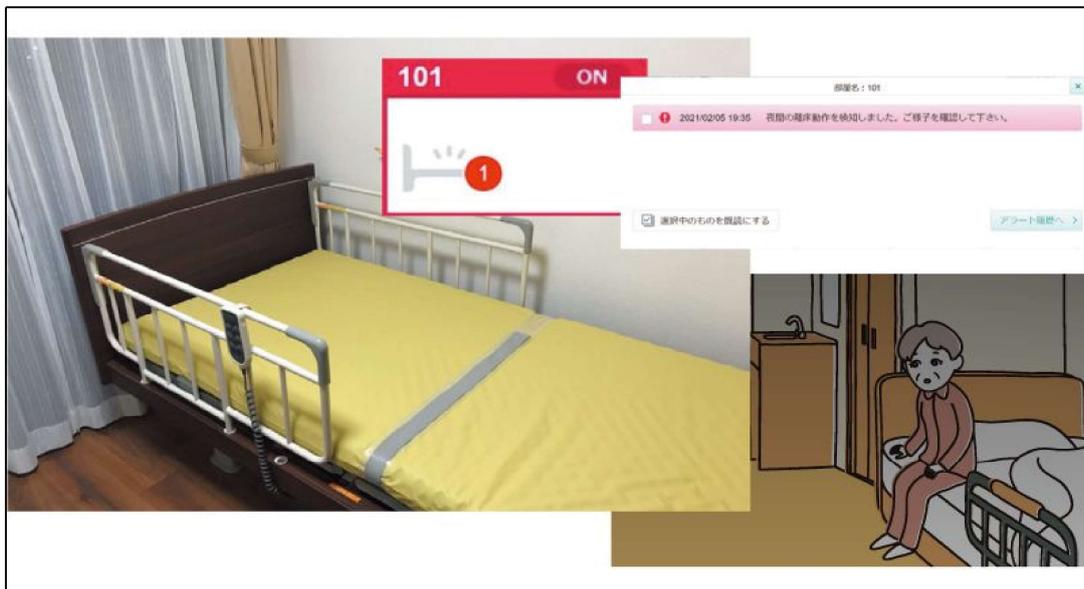
おやすみ中

ベッド上でお過ごし中

居室内で活動中
(お部屋まるごとみまもり有効時※)

居室外でお過ごし中
(お部屋まるごとみまもり有効時※)

1 バイタルレベルの検知と異常値のアラート



ベッドに装着したシートセンサーによって、体動・呼吸レベル・心拍レベルを検知します。また、夜間お目覚め、離床、その他異常などを検知すると、みまもりビューアーに通知します(ナースコールへの通知設定も可能です)。

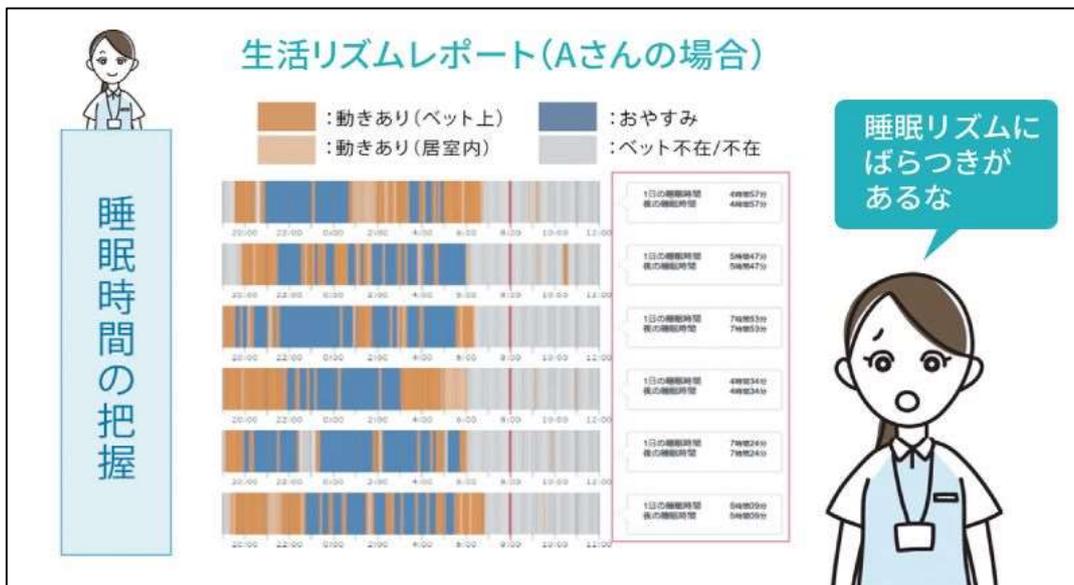
ICT機器について① [パナソニック ライフレンズ]

2 映像による居室状況の把握



訪室して駆けつける前に、まず映像でお部屋の状況を確認することができるため、ケアの必要性、対応の優先順位が即時判断できます。不要な訪室を防ぎ、ご入居者の安眠を妨げず、スタッフの負荷軽減にもつながります。

3 生活リズムレポートで個別ケア



目視では把握しづらい睡眠の傾向や生活リズムの把握も『LIFELENS』のレポートで見える化。レポートの活用により、ご入居者に寄り添った個別ケアの提供をサポートします。

ICT機器について① [パナソニック ライフレンズ]

4 アップデートと拡張性



『LIFELENS』はクラウド型システムのため、アップデートが容易で、常に最新のバージョンをご利用いただけます。将来的な拡張にも優れ、長期的なご使用が可能です。

ICT機器について②〔バイオシルバー-aams〕



心拍、呼吸、体動、離着床、睡眠の状態などを離れた場所から見守ることができる、マット型の見守り支援介護ロボットです。

訪室の間もaamsが24時間ご利用者の様子を見守ることで、見守りのサポートを行います。センサーマットは、マットレスの下に敷くだけで簡単に設置ができます。ご利用者の体には何も付けないため、通常時と寝心地が変わらず違和感なくご使用いただけます。

PCやモニター、タブレット端末等を使用して、離れた場所からご利用者の状態をモニタリングができます。ご利用者の現在の状態を一覧画面で見やすく表示します。一人ひとりに合わせたアラート設定が可能です。

ベッド数	名前	状態	心拍	呼吸	体動	見守り	アラート
4	山田太郎	55	18	開始	停止	離床	異常
山田太郎	53	17	開始	停止	離床	異常	
山田太郎	69	15	開始	停止	離床	異常	
山田太郎	大15:48	開始	停止	離床	異常		

ご利用者の心拍、呼吸、体動、離床をリアルタイムで確認できます。

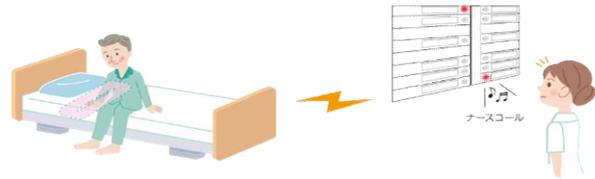
睡眠状態は深い眠り、浅い眠り、覚醒の3段階で表示します。

異変があった際には瞬時にアラート音と画面表示でお知らせするため、いち早く駆けつけることができます。

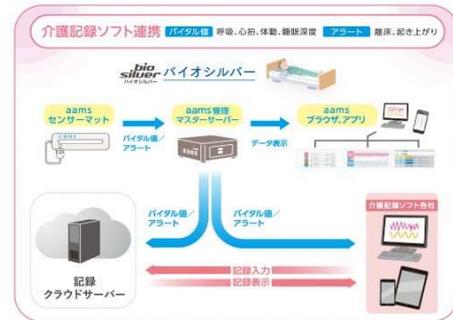


ICT機器について②〔バイオシルバーaams〕

ナースコールとの連携も可能です。
施設にて導入のナースコールと
接続することで、モニターなどから
のアラートと合わせてナースコール
からお知らせされます。



みどり苑で導入している介護記録
ソフト(ほのぼの)との連携も可能です。
aamsでの見守り記録が介護記録ソフト
に入力されることで、業務効率がアップします。
また、ネットワークカメラと連携して居室の様子
を確認することも可能です。



ICT機器について③ [「フアンバット」見守りケアシステムM2]



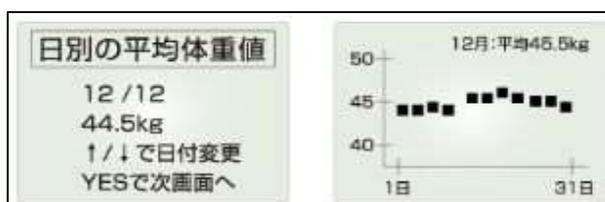
ベッド上での動きを通知したり、体重測定も可能なベッド内蔵の見守りケアシステム（介護ロボット）です。

ベッド上での動き出し、起き上がり、端座位、離床、離床管理（ベッドに戻らない事を通知）の5つの通知モードからそのご利用者に適した設定を行う事ができます。体重測定は履歴表示も可能で、当月の平均体重も把握することができます。ベッドがご利用者の状態と安全を見守り、介助負担を軽減します。

ベッド上動き出し、起き上がり、端座位、離床、離床管理を右記図のように感知し、通知します。（5つの通知モードから設定）起き上がりや離床等、直近50件までのアラーム日時と内容を表示します。また、介助時や食事の際に一時停止をしても、ベッド上に戻れば再設定することなく、自動で再開します。



体重測定、平均体重値のモニター画面は右記図のようになります。



ICT機器について④ [ジーコム ココヘルパG]



1.9GHz帯DECT方式を搭載した会話ユニットで、安定した通信と高音質の両立を実現。従来のナースコールの使い勝手をそのままにスマートフォン対応したココヘルパGは、ベッドに直接設置ができ、配線設備工事費が大幅に削減可能です。呼出時に同時会話ができることで、スムーズに意思疎通を図れ、適切な駆けつけ対応が可能になります。トークユニットはワイヤレスの利便性を生かし、ベッドに直接設置ができるほか、使い慣れた『握りボタン式スイッチ』が標準装備しているため、入居者にとっても使い易い設計となっています。

状況把握がしやすいコール音識別機能
会話ユニットは2つの接続端子を装備しており、呼出信号とマットなどの共通センサー信号をそれぞれ別々に通知ができるので、状況判断がしやすく効率的に行動ができます。



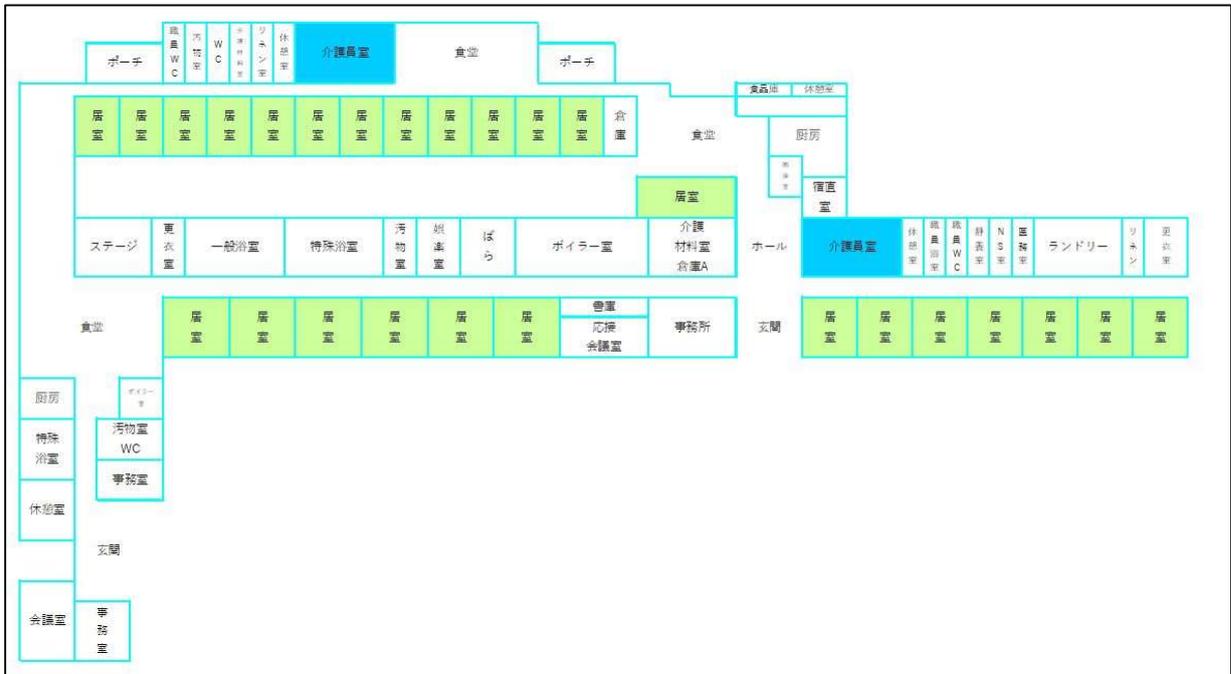
介護記録ソフト連携で業務効率UP
ココヘルパのコール履歴、ケア記録が介護記録ソフトと連携することでペーパーレスを実現。



ICT機器について⑤ [インカム アルインコ]



出力はパワフルな5W、意外によく飛ぶ2W、電池の持ちが良い1Wの切り替え式。
 防水アクセサリポートを採用したIP67相当の耐塵・防浸ボディ。水分や汚れから無線機をしっかりとガードします。
 薄型バッテリーパック装着時、薄さ32.5mmで軽さ約244g。大容量バッテリーパックでも薄さ40.7mm、軽さ約266gと小型軽量です。



事務所1台、ナースステーション2台、各棟3台の合計12台設置。
 端から端まででも音声遮断されことなく、使用可能な製品です。

